つどい場通信

No.6　令和４年11月発行

コロナ禍で、皆さんの気持ちが落ち込んでしまったり、高齢者のフレイルが進んでいることが地域の課題となっています。その中で、今回はコロナ禍ではじまった新しい取り組みを紹介します。

今回紹介する取り組みは期間限定の活動です。継続・単発問わず、「新しい活動をはじめてみたい」と思われたらぜひご相談ください！

今北地区高齢者猛暑避難所

令和４年７月から８月末まで、今北福祉会館では会館利用がない時に地域の方に暑さをしのいでもらう、閉じこもり予防といった目的で、猛暑避難所が開設されました。
ご友人と一緒に来てお話をされる方、折り紙や読書、お習字をされている方、皆さん思い思いの活動をされていました。

会館の予定が入っていない空き時間を利用しての実施を考えました。
涼むだけではなく、何かしないといけないと思われた参加者の方もいたので、『涼むだけでも大歓迎ですよ』とお声かけをしました。

連協会長の思い

今年は暑かったけれど、家のクーラーを一日中つけるのはもったいないし、外に出る機会も減っていました。
家から近い会館であれば散歩を兼ねて参加でき、涼むことができるのでよかったです。

参加者の声

大庄南地域包括支援センターからのお知らせコーナー

「認知症について学びたい。」「介護予防について知りたい。」「成年後見制度のことを詳しく聞きたい。」「在宅療養ってどういうこと？」「介護保険制度について知りたい。」等、高齢者に関することについて地域の方が集まられる場に行き、職員がお話しします。
ぜひ包括支援センターへご連絡下さい。お問い合わせは下記問い合わせ先まで。

紹介団体募集！

他にも工夫をしながら活動をされている団体があればぜひご紹介させてください。ご連絡お待ちしています。

【お問い合わせ先】大庄地区協議体コアメンバー
尼崎市社会福祉協議会大庄支部　TEL：06-6419-8225
大庄南地域包括支援センター　TEL：06-6417-0125
大庄北地域包括支援センター　TEL：06-6430-0511

［編集後記］
今回はコロナ禍ではじまった新しい活動をご紹介しました。
気軽に行ける場所があるということは地域の皆さんの閉じこもり・フレイル防止にもつながっていると実感しました。

大庄地区協議体とは、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるために、地域住民のみなさん、各種団体、専門機関等が話し合う場です。